

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆24年度の実質成長率は0.7%、25年度は0.8% NEEDS予測

・日本経済新聞社の経済・金融データサービスの日本経済モデルに、内閣府が公表した2024年10～12月期のGDPの2次速報値を織り込んだ予測によると、24年度の実質成長率は0.7%、25年度は0.8%の見通し。24年10～12月期の2次速報値は、前期比0.6%増(年率換算で2.2%増)と、1次(前期比0.7%増、年率換算で2.8%増)から小幅な下方修正。

◆運用始まったマイナ免許証、読み取りアプリに一部不具合

・警察庁は運用が始まったマイナンバーカードに運転免許証のデータを一体化させる「マイナ免許証」の読み取りアプリの一部に不具合が見つかったと発表。運転免許証の券面画像を表示する機能で誤った表記がみられたという。マイナ免許証はマイナカードに埋め込まれたICチップに免許証の情報を加え、券面では免許証情報がわからない。

◆2月の白物家電出荷額微増、寒波でエアコン好調 JEMA

・日本電機工業会(JEMA)は2月の白物家電出荷額が前年同月比0.2%増の1884億円だったと発表。5カ月連続のプラスだった。寒波でエアコンの出荷が増えた。エアコンの出荷額は前年同月比8.8%増の552億円、出荷台数は8.6%増の65万9000台だった。ビックカメラは「電気代高騰で省エネ性能の高い機種が好調だった」とする。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆ノーリツ、本社工場の生産一元管理 自動化へ新システム

・給湯器大手のノーリツは、明石本社工場に生産工程を一元管理する情報システム(MES)を導入。原価管理やトレーサビリティ(生産履歴の追跡)の精度を高め、生産工程を自動化するための基盤に。2026年12月期までに材料費を中心に30億円の原価低減をめざす。7月までに明石工場内の全10ラインに導入。製造原価をより正確に把握。

◆パナホームズ、換気・空調で花粉対策認証 住宅業界初

・パナソニックホームズは全館空調や換気システムで花粉対策の製品認証を取得。住宅業界としては初めてで、高性能なフィルターや独自の設計で花粉を除去。2025年の春は西日本の花粉飛散量が過去10年で最多になるとの予測もあり、対策がされた家づくりに需要があるとみている。花粉問題対策事業者協議会が認証した。

◆三協立山、セブンイレブンのアルミ棚を回収・リサイクルへ

・三協立山はセブンイレブンの閉店・改装店舗から回収した同社製のアルミ棚を、原料の一部に使用して新たにアルミ棚を製造する「水平リサイクル」の運用を開始したと発表。新たなリサイクルフローを構築。国内の循環利用を進めることでアルミスクラップの国外流出防止にも貢献。溶解、加工したアルミ棚は、セブンイレブン店舗利用。

《 注目商品 》

■LIXIL、威嚇・自動追尾が可能な「新屋外カメラ」

・さまざまな防犯機能を備えた高画質の「新屋外カメラLS279」を発売。「AI検知 & 警報サイレン機能」「自動追尾機能」を搭載。敷地内の人をAIで正確に検知し、遠隔操作で110dBの警報サイレンを鳴らしたりライトを照らすことで、不審者に対して威嚇を行うことができる。



■三和シャッターのオーニング窓、スマホで操作・自動制御可能

・リンクジャパンのスマートホームアプリ「HomeLink」から、三和シャッター工業の「オーニング窓」の管理・操作ができるように。スマートフォンやスマートスピーカーを使って窓の開け閉め操作、気象情報とリンクした自動開閉、タイマー設定などが可能に。



■パナソニック 温水洗浄便座「ビューティ・トワレ」RTシリーズ

・一人ひとりの求める洗浄感にフィットする3つの洗浄モードを搭載した瞬間式の温水洗浄便座「ビューティ・トワレ」RTシリーズを発売。洗い心地にこだわった「ソフト」「バブル」「パワービート」の3種の洗浄モードを搭載。新たなノズル構造を開発(特許出願中)。

